

令和2年5月29日

横浜市アマチュア無線非常通信協力会様への挨拶文

横浜市総務局緊急対策課の山田でございます。

横浜市アマチュア無線非常通信協力会様の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和元年の台風15号や19号の発生時には、本市においても高潮や浸水などによる多大な被害を受けました。今後、風水害や大地震をはじめとする災害発生時において、有効な災害対策を実施することができるか否かは、迅速で的確な情報収集及び情報受伝達の成否にかかっています。

本市としましても、市民の皆さまに災害時の緊急情報をお伝えするよう、多様な情報伝達手段を整備・運営しているところですが、無線通信技術に精通されている協力会の皆さまによる、非常通信体制の運営は極めて重要な伝達手段であると認識しております。

このため、協力会の皆さまにおかれましては、引き続き、各区との連携を密にさせていただき、アマチュア無線による訓練を積極的に実施して頂きたいと存じます。

今後とも、本市防災行政に対して変わらぬご協力を切にお願いいたしますとともに、皆さまのご健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。